

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第4回） の開催結果について

記者発表資料

平成18年3月14日に開催された、関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第4回）の議事概要及び配布資料について、別紙のとおり公表いたします。

平成18年度3月15日
国土交通省関東地方整備局
企 画 部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ
横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官 福留 勉 （内線2118）
企画部 事業調整官 真田 道夫 （内線3116）

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第4回）議事内容

1. 日 時 平成18年3月14日（火）18:00～20:15

2. 場 所 ホテルルポール麹町(麹町会館)
2階「ロイヤルクリスタルの間」

3. 出席者

[委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

[委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

岩崎 政明 （横浜国立大学大学院国際社会科学研究科法曹実務専攻教授）

岩崎 美紀子 （筑波大学大学院人文社会科学研究科教授）

進士 五十八 （東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

中条 潮 （慶應義塾大学商学部教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 門松、副局長 竹村、副局長 中村、総務部長 真鍋

企画部長 前川、河川部長 松本、道路部長 徳山、

営繕部長 玉井、用地部長 春田 他

4 . 配付資料

道路事業位置図 -----	【資料 1 - 1】
国道 2 9 8 号 東京外郭環状道路（千葉） -----	【資料 1 - 2】
国道 1 7 号 柿沼肥塚立体 -----	【資料 1 - 3】
国道 1 6 号 湾岸君津 -----	【資料 1 - 4】
港湾事業位置図 -----	【資料 2 - 1】
常陸那珂港外港地区 防波堤整備事業 -----	【資料 2 - 2】
ダム事業位置図 -----	【資料 3 - 1】
宮ヶ瀬ダム建設事業（報告） -----	【資料 3 - 2】
下久保ダム水環境改善事業（報告） -----	【資料 3 - 3】

5 . 議 事

（ 1 ） 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

（ 2 ） 審議

1) 道路の再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 1 事業の概要説明。

2) 道路・港湾の事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 2 事業、港湾事業 1 事業の概要説明。

3) 審議（委員からの主な意見等）

再評価対象事業

国道 2 9 8 号 東京外郭環状道路（千葉） --- 継続

事後評価対象事業

国道 1 7 号 柿沼肥塚立体 ----- 了承

国道 1 6 号 湾岸君津 ----- 了承

常陸那珂港外港地区 防波堤整備事業 ----- 了承

(道路事業)

再評価対象事業(国道298号 東京外郭環状道路(千葉))

- ・国道298号 東京外郭環状道路(千葉)については、周辺地域における道路交通事情の改善や課題解決を望む地元の声の高まり等、事業の必要性については十分理解できることから、早期整備に向けて事業を継続すべきである。
- ・なお、事業の推進にあたっては、様々なお考えの地元の方々からの声に対し、真摯かつ適切に対応し理解が得られるよう、事業者としてより一層の努力を期待する。
- ・また、密接関連事業がある場合には、事業全体としての評価を今後どのようにするのか検討されたい。

事後評価対象事業

- ・事後評価においては、所定の効果が得られた場合でも更なる効果改善という観点で検討することが望まれる。

(港湾事業)

- ・部分的な施設の評価については、今後評価の手法について検討していくこと。

(3) 報告

事務局より下記の事項の報告を受けた。

事後評価対象事業

宮ヶ瀬ダム建設事業

下久保ダム水環境改善事業